



涓流

けんりゅう

The Highlight

- P2~4 五農PTA活動2024
- P5~7 五農できごと2024
- P8 農業クラブ活動
- P9 学科紹介
- P10 部活動紹介
- P11 進路指導
- P12 保健室より



五農PTA活動 2024

PTA活動とは何たるや・・・

PTA会長 三 浦 大 介



会員の皆様

春よりPTA会長を務めさせていただいております三浦です。

6月の広報誌発行から早半年が経ちました。振り返ってみますと、多彩な行事に皆様から多くのご協力を頂戴しましたこと、心より感謝申し上げます。どのような感じの報告をすべきか・・・行事内容を簡潔にいくとします。

まずは、田植えと稲刈りは仕事の都合上、顔を出すことができませんでしたが、他の行事にはなるべく出席するよう心掛けました。

あいさつ運動は朝ということもあり、参加者は少なかったですが、委員会の生徒達や先生方が張り切っておられました。

夏の立佞武多は楽しみにしていましたが、私はコロナ感染で、残念ながらお休みしました。

環境整備では、りんごを眺めつつ、耕心庵のお手入れに勤めました。

五農祭では、PTA活動の大トリともいえる「餅つき」を実施しました。この時は大勢の奥様方に圧倒されましたが、生徒や来場者の協力もいただきながら盛大に餅をつくことができました。

以上、何事も初めてでしたが経験を積むことができましたので、来年に活かしていきたいです。

また、学校での活動の他に地区ブロックや県域での研修等もありましたが、PTA活動は様々な経験を通じて自身の成長や協調性の向上、ひいては子供たちに親として良い影響を与えるきっかけや閃きにつながると思います。興味をお持ちになった方は、ぜひ渉外部へご一報ください(笑)。

最後になりますが、本年も残りわずかとなりました。本格的な冬に突入しますが、どうぞご自愛いただき、引き続きPTA活動に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

追伸 ちなみにですが、私が当初春に目標としていたスタンプカードは合計で8つ押さりました。末広がりですね！(渉外部の先生方、景品ありがとうございました)

01 PTA総会



02 あいさつ運動

6月4日～6日に実施し、生徒たちは元気な声で応えてくれました。



03 広報紙最優秀賞

五農PTAだより「涓流」は、令和5年度の広報誌コンクールで4年連続で最優秀賞を受賞し、県高P連十和田大会で賞状が授与されました。東北地区高P連広報紙コンクールでは、2年連続の優秀賞となりました。



04 五所川原立佞武多

8月の立佞武多には、4日、5日、7日、8日に参加し、熱中症防止のための清涼飲料水を生徒に配布しました。



05 PTA連合会全国大会

8月22日～23日に茨城県で開催された、第73回全国高等学校PTA連合会大会に参加しました。



主なPTA活動

● 4月

22日 令和5年度PTA監査
令和6年度PTA三役会
26日 令和6年度PTA総会
学校公開日 保護者47名参加

● 5月

15日 来校ポイントカード発行
16日 全校田植え大会
保護者約120名来校

● 6月

4日～6日 あいさつ運動
保護者4名参加
14日 運動会 保護者約100名来校
17日 本校PTAだより春号発行

● 8月

4・5・7・8日
五所川原立佞武多参加
保護者65名参加
上旬 第1回PTA中間監査
22日～23日 全国高P連茨城大会

● 9月

19日 全校稲刈り大会
保護者約80名来校

● 10月

5日 環境整備 保護者5名参加

● 11月

3日 五農祭餅つき
保護者30名参加

● 12月

23日 PTAだより「涓流」発行

令和7年

● 1月

中旬 第2回PTA中間監査

● 2月

下旬 第3回PTA中間監査
PTA役員会

● 4月

上旬 令和6年度PTA監査

06 環境整備

本校敷地内にある、伝統的古民家「耕心庵」の外壁塗装と屋内の清掃を行いました。



07 PTA餅つき

五農祭恒例の餅つきに今年は30名の保護者が参加して、きなこ餅を生徒・保護者・来場者に配布しました。



お知らせ PTA来校ポイントカード

本校ではPTA活動活性化の一環として、五農PTA来校ポイントカードを発行しています。学校行事で来校の際は、カードを提示して受付担当者からスタンプ(押印)をもらってください。スタンプ3つ及びスタンプ5つで、本校のジャムやリンゴジュースなどの加工品をプレゼントいたします。今年度は、129セットを配布しました。



五農 できごと 2024

新任式

木村教頭、福士事務長をはじめ、9名の教職員が着任しました。



入学式

令和6年度は4学科で99名の新入生を迎えました。



体育大会



今年の体育大会は、午後の部も実施しました。昼の休憩時間には、PTAから清涼飲料水を提供しました。



全校 田植え 競技会



5月16日の全校田植え競技会では、生徒たちは泥に足を取られながら、「はれわたり」の苗を植えました。





立佞武多

8月4日、5日、7日、8日の4日間にわたり、五所川原立佞武多に参加しました。今年の題目は「乙橘姫」です。立佞武多倶楽部の生徒が中心となり、全校生徒で準備しました。



全校稲刈り競技会

気持ちの良い秋晴れの中、交代で稲の刈り取り・結束・棒掛けを行い、丁寧さや正確性などを学科対抗で競いました。



講演会・コンサート

11月1日に行われた「地域との繋がりを学ぶ教室」で、有限会社リンゴミュージック社員の小野悠氏による講演、「『この街で夢を叶える』～地方活性化アイドル達の挑戦」を聞きました。その後、同事務所のジョナゴールドによるコンサートがあり、全校生徒・保護者は大いに盛り上がりました。



五農祭

今年の五農祭のテーマは、「わんどの青春～今年ちょっと本気出す～」です。2日間で約1,600人の来場者がありました。従来の農産物・加工品販売の他に、本校卒業生による五農マルシェも開催しました。



収穫感謝祭

今年も収穫感謝祭は昨年に引き続きバーベキューを行いました。生徒たちは学校で用意した食材と各自持ち寄った食材を、はしゃぎながら味わいました。



第75回青森県学校農業クラブ連盟大会

6月20日～21日 三本木農業恵拓高校

発表部門 プロジェクト発表会

第Ⅲ類（資源活用・地域振興）
最優秀賞

青森♡シェアアップル
～農業高校フードバンクの運営に
関する研究Vol.4～

中里 心南(3G) 花田 心愛(3G)
小田桐優羽(2G) 寺山 莉央(3G)
浅利 林生(3G) 神 陽翔(3G)
美濃部 陸(3G) 葛西 智海(2G)
古川 真帆(2G) 成田 溜晴(2G)



技術競技部門

肉牛の部

優秀賞 加藤 妃莉(3G)

農業情報処理競技会

優秀賞 葛西 聖菜(2G)

フラワーアレンジメント競技会

第1位 能登谷颯大(3G)

優秀賞 山口虹心菜(3G)



ポスター・スローガン部門

大会ポスターの部

優秀賞 白川 杏(3C)

大会スローガンの部

優秀賞 花田 心愛(3G)



第75回日本学校農業クラブ東北連盟大会 秋田大会

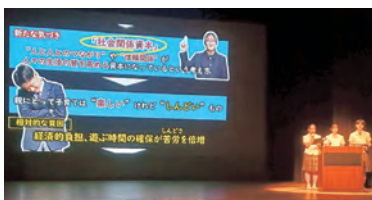
8月27日～28日 秋田県

発表部門 プロジェクト発表会

第Ⅲ類（資源活用・地域振興） 優秀賞

青森♡シェアアップル ～農業高校フードバンクの運営に関する研究Vol.4～

中里 心南(3G) 花田 心愛(3G) 小田桐優羽(2G) 寺山 莉央(3G)
浅利 林生(3G) 神 陽翔(3G) 美濃部 陸(3G) 葛西 智海(2G)
古川 真帆(2G) 成田 溜晴(2G)



第34回全国産業教育フェア 栃木大会

10月26日～27日 宇都宮市

第23回全国高校生フラワー アレンジメントコンテスト

審査員奨励賞 能登谷颯大(3G)



第75回日本学校農業クラブ全国大会 岩手大会

10月22日～24日 岩手県

農業鑑定競技会

野菜

優秀賞 中里 百花(2G)



学

科

紹

介

food Chemistry [食品科学科]



原材料、品質管理、食品分析、流通を学び、食品加工や食品製造、六次産業化を探究する。



Environmental engineering [環境土木科]



農業土木設計、農業土木施工、測量を学び、自然や環境に配慮したものづくりを探究する。



Forest science [森林科学科]



森林環境に関する科学的な知識や技能を学び、わが国の森林資源の有効活用について探究する。



Growing crops [生物生産科]



水稲、野菜、果樹などの一次産業を柱として、地域産業や社会発展に寄与する能力を育成する。



※令和7年度募集では、「環境土木科」と「森林科学科」が統合され、林業と農業土木に関する探究を行う「環境科学科」となります。

春季地区大会



部活動紹介

4月に五所川原市で行われた春季地区大会にチーム一丸となって臨みました。入賞こそできませんでしたが、全力で試合を戦いました。

頑張っています!卓球部



高校総体壮行式



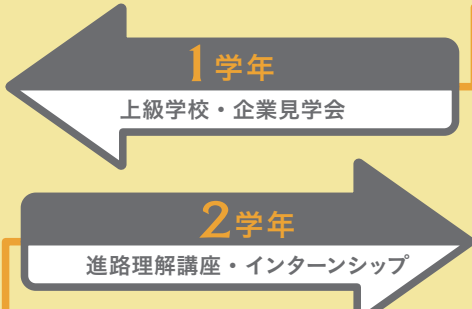
青森県春季大会



地区新人大会

進路指導

生徒の進路の達成に向けて、様々な講座や企業見学会・学校見学会などを行っています。



令和6年度卒業生の主な進路先（12月6日現在）

- 進 学** 弘前大学、東京農業大学、弘前医療福祉大学短期大学部、函館短期大学、仙台青葉学院短期大学、仙台赤門短期大学、青森県営農大大学校、弘前市医師会看護専門学校、弘前高等技術専門校 他
- 就 職** ㈱善世会、太平ビルサービス㈱、㈱一条工務店、高瀬物産㈱、㈱エノモト津軽工場、㈱小山内バッテリー社、Zip㈱、㈱ラグノオささき、ブリヂストンタイヤサービス東日本㈱、ジャパンアップル㈱ 他
- 公務員** 農林水産省、国土交通省、林野庁、青森県庁、宮城県庁、五所川原市役所、刑務官、自衛官

保健室より

行事の様子や 最新の保健
情報を紹介します！

☑ 「性に関する講話」が行われました

10月9日（水）、1年生を対象に、弘前大学大学院保健学研究科教授 樋口 毅先生を講師に迎え、「性教育とは、自分を知ること、相手を知ること～より良い人間関係の構築を目指して～」という演題で性に関する講話が行われました。

樋口先生からは思春期の男女の体と心の変化、妊娠や出産、性感染症についてなど従来の性や生殖に関するお話のほか、性的同意やLGBTQ+等のさまざまな性に関すること、SRHR（性と生殖に関する健康と権利）、プレコンセプションケア、子宮頸がんなどについてお話がありました。

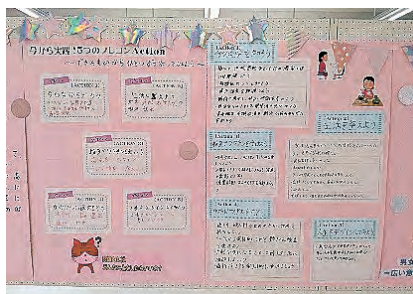
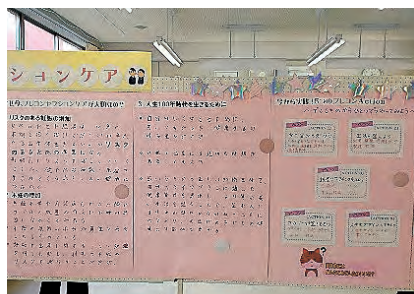
生徒からは「中学校の時とは違った性の話を聞くことができ勉強になった」「相手のことをよく考え、尊重したい」という感想がありました。



☑ 五農祭 保健委員会展示

『若い世代から知ろう！プレコンセプションケア』

今年度の五農祭で保健委員会は『プレコンセプションケア』についての展示をしました。



上で紹介した「性に関する講話」の中でも講師の先生からプレコンセプションケアについてのお話がありました。プレコンセプションケア（プレコン）とは「妊娠前からのケア」を意味します。プレコンセプションケアは若い世代のためのヘルスケアであり、現在の自分のからだの状態を把握し、将来の妊娠やからだの変化に備えて自分たちの健康に向き合うことを言います。

なぜプレコンセプションケアが大切なのか、それはリスクのある妊娠の増加や不妊の増加をふまえ、若いうちから正しい知識を得て、自分のライフプランに適した健康管理を意識し、より質の高い生活を送ることで、望む人には将来の健やかな妊娠・出産につながり、次世代の子どもの健康の可能性を広げるためと言われています。また、人生100年時代となり、長い人生を自分らしく生きるために、若いうちからの良い健康生活の積み重ねが大切とされるからです。



5つのプレコンアクション

- 🔍 Action 1 今の自分を知ろう
- 🔍 Action 2 生活を整えよう
- 🔍 Action 3 検査やワクチンを受けよう
- 🔍 Action 4 かかりつけ医をもとう
- 🔍 Action 5 人生をデザインしてみよう

健康を保持増進し、より豊かで幸せな生活を送るために、できることからプレコンセプションケアをはじめてみましょう。